

■ 2020年度 年報



2021年 3月

公益財団法人群馬県産業支援機構上海代表処
(群馬県上海事務所)

■活動状況

群馬県では、「観光誘客の促進」「農畜産物等の販路拡大」「企業のビジネス展開支援」を三本柱として、平成24年3月、「東アジアの活力を取り込むための経済戦略」として群馬県国際戦略を策定し、平成25年4月、戦略推進のための海外拠点として上海事務所を設置した。当事務所は、中国(香港・マカオを含む)において本県経済の地位を高めるため、観光誘客、県産品販路拡大、県内企業のビジネス展開支援、本県情報の発信の4つを主な業務として活動を開始した。平成26年度から、要請があった場合には、台湾においても、観光プロモーションや旅行会社訪問、物産展出展や商談会参加等を行うようになった。

令和2年12月、新型コロナウイルス感染症の影響により、外交の基礎となる海外との往来が制限される中、これまでの国際戦略に基づく取組が困難になったことから、ニューノーマルの世界の中で、ハイレベルな人脈構築を目指す「地域外交の基本方針」を踏まえ、事務所運営方針の転換を図ることとなった。具体的には、①世界を見据えた上海市との関係強化、②ハイレベルな人脈構築、③新たな富を生み出すチャンスを掴むの3つのミッションが与えられた。

1 事務所利用状況

内 容	件 数	備 考
訪問件数	157	小売業者、旅行会社、県内企業 他
来所件数 (利用人数)	97 (436)	県内企業、地方政府 他

2 業務別の状況

(1) 新たな取組方針に基づく3つのミッション

(1)－1 現状

新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでの国際戦略に基づく取組が困難になったことから、「地域外交の基本方針」を踏まえた新たな当事務所の取組方針が2020年12月に地域外交課から示された。具体的には、①世界を見据えた上海市との関係強化、②ハイレベルな人脈構築、③新たな富を生み出すチャンスを掴むの3つのミッションが当所に与えられた。

○ 活動の重点方針

2020年度は、「①世界を見据えた上海市との関係強化」、「②ハイレベルな人脈構築」の第一歩として交流するべき地方政府等の調査・研究、外交候補リストの作成を進めるとともに、3つのミッションに共通して、関係者との意見交換をとおした関係づくりと情報収集に取り組んだ。

(1)－2 個別的な業務内容

①世界を見据えた上海市との関係強化

(上海市へのアプローチ)

上海市外事弁公室、同人民対外友好協会との関係づくりを進めた。

②ハイレベルな人脈構築

(調査研究)

交流すべき地方政府等の調査・研究報告書、外交候補リストを作成した。その一環として、貴州省、湖北省の視察を行った(後述)。

③新たな富を生み出すチャンスを掴む

(県内企業との連携)

県内企業及び地元地銀と情報交換を行った(後述)。

(他自治体との連携)

3月、本県と同様、温泉をメインとした観光PRを行っている大分県上海事務所と温泉をテーマにしたイベントを開催した。

(情報収集発信)

上海を中心とした中国のトレンド等を県職員向けに伝えるための「上海・中国流行報告」(第1号)を作成した。

(1)－3 今後に向けた課題と方策

・上海市との関係強化、ハイレベルな人脈構築はトップ外交が不可欠な要素であるので、地域外交課と密に連携しながら進めていく必要がある。

(2) 観光誘客の推進

(2)－1 現状

中国からの訪日外客数は 2019 年まで順調に増加を続け過去最高を記録したものの 2020 年新型コロナウイルス感染症拡大の影響により激減した。

【中国人訪日外客数（ビジネス客／親族訪問客等含む）】 (JNTO) (人)

年	2020	2019	2018	2017	2016	2015
客年計	1,069,256	9,594,394	8,380,034	7,355,818	6,373,564	4,993,689

【群馬県への中国人宿泊者数】 (観光庁 宿泊旅行統計) (人)

	2020 (速報値)	2019	2018	2017	2016	2015
年計	9,750	36,950	32,370	24,590	22,540	15,660

日本政府観光局(JNTO)によると、2020年の訪日外客数は前年比 87.1 減の 411 万 6 千人だった。1 月下旬以降の新型コロナウイルス感染症の拡大により、2 月以降順次水際対策が強化されたことが要因とされている。

中国からの訪日旅行者数は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本政府による 14 日間の隔離、査証の効力停止等の対象となっている。また、2020 年 11 月 30 日からレジデンストラック及びビジネストラックが運用されていたが、2021 年 1 月 14 日以降、緊急事態宣言が解除になるまでの間、運用が停止されることになった。2020 年 4 月 21 日以降、中国政府外交部より海外旅行自粛の指示が出されていることから、観光客の渡航は実質的に不可能な状況が続いている。

JNTO では、このような状況を踏まえ、2020 年度は、旅行社との関係維持、日本への関心維持のための情報発信に取り組んでいる。

○ 活動の重点方針

2020 年度は、①感染終息後の旅行の行先として本県を選んでいただけるよう各種イベントに積極的に出展する、②SNS により楽しく知名度を向上する、③旅行社とのつながりを維持する、という方針で取り組んだ。

(2)－2 個別的な業務内容

①観光イベントへの出展等

夏ごろから開催されるようになった日本をテーマにした各種イベント等に出展（主催を含む）し、一般旅行者へ向けて本県の観光PRを行った。

- ・「漣泉大江戸 日本の温泉PRコーナー」（7～8月 上海市：5 県連携）※主催
- ・「BFC外灘金融中心 ウィークエンドマーケット」（8月 上海市）
- ・「丁香国際商業中心 秋日風情市集」（9月 上海市：茨城県と連携）
- ・「錦江樂園 江南美食祭り日本美食週間」（9月 上海市：茨城県と連携）

- ・「金虹橋商業広場 日本風情週」(9月 上海市)
- ・「日本商品展覧会」(9月 大連市)
- ・「2020 中日親子交流露営大会」(10月 上海市)
- ・「蘇州泉屋 9周年祭」(10月 蘇州市)
- ・「蘇州国際旅游博覧会」(11月 蘇州市)
- ・「長三角中日地方文化芸術交流活動開幕式」(11月 蘇州市)
- ・「双十二中日購物狂歡節」(12月 蘇州市)
- ・「成都イトーヨーカドー 愛の温泉節」(12月 成都市)
- ・「広州国際ショッピングフェスティバル」(12月 広州市)
- ・「広東ジャパブランドフェア」(21年2月 広州市)
- ・「重慶ジャパブランドフェア」(21年3月 重慶市)

②SNSによる情報発信

中国人が情報収集に多用している微博(ウェイボ)、微信(ウェイシン/ウィチャット)というSNSにより観光情報の提供を積極的に行った。本県出身の芸能人などの話題を取り入れたり、イベント時にファン登録を呼びかけるなどして、大幅にファンを増やした。微博の影響調査で、1月に3週連続1位(中国国外の地方旅游局部門)となった。

③旅行会社との関係維持

4月頃から旅行社の活動が再開を始めたため、これまで関係を築いてきた旅行社へ個別訪問を行ったり、旅行社によるネット生放送に出演するなど、関係の維持を図った。

【観光誘客活動実績】

内 容	件 数	備 考
事業所等訪問件数	33	
” 来所件数	26	
観光展等出展件数	13	
ツアー造成件数	6	
ぐんまちゃん 活動延べ日数	19	



【広州国際ショッピングフェスティバル】

(2)－3 今後に向けた課題と方策

① ツアー造成について

- ・新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、当面、インバウンドの取組は控えざるを得ない状況となっている。

② 2021年度に向けた考え方

- ・新型コロナウイルス感染症が終息し次第、県内事業者にも呼び掛けて、プロモーション活動を再開する。
- ・中国の旅行会社との関係を維持するため、訪問、情報交換を継続的に実施する。
- ・本県の地名を向上させるため、観光展示会に、引き続き出展する。
- ・東京からの近さを武器に、「温泉王国、スキー天国」を前面に出しつつ、大自然、体験型アクティビティなど、群馬らしさを訴える。
- ・ぐんまちゃんを活用しつつ、SNSにより、楽しく知名度を上げる取り組みを更に強化する。

(2) 県産品販路拡大

(2)－1 現状

- ・中国では、急速に増加する富裕層や中間層が、自家用車やマンションを所有し、海外旅行へも気軽に行き、高級レストランで食事するなど、高品質の物やサービスが選択されるようになっている。
- ・「健康」、「安全」が中国における消費のキーワードとなってきていることや、日本を訪れた若年女性からの支持により、日本製の化粧品、薬などへの人気根付いている。
- ・最近では、自分の生活の「中身」を充実させたいという若い世代の需要に応え、ブックカフェやおしゃれな雑貨・文具などを扱うセレクトショップ等が急激に増加しつつあり、生活雑貨・文具類にも商機が生まれている。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、海外旅行は困難になったものの、日本製品など高品質なものを求めようとする傾向は変わらない。

(2)－2 個別的な業務内容

①現地企業の紹介

県内事業者へ取扱商品に関心のありそうな現地商社・店舗を紹介した。

②物産展等への出展支援

現地のデパート等で開催される関連イベントへの出展支援を行い、群馬県産品等をPRした。

- ・「上海伊勢丹ジャパンフェア」（7月：お香、ぐんまちゃんグッズ）
- ・「双十二中日購物狂歡節」（12月：ぐんまちゃんグッズ ※こんにやくスポンジ使用体験）
- ・成都イトーヨーカドー「愛の温泉節」（12月：お香、ぐんまちゃんグッズ、シャンプー）
- ・天津伊勢丹「地域産品の販路開拓支援及び地域の魅力PR事業（クレア北京主催）」（21年3月：お香、シルク石鹸）

③常設商品展示コーナーへの出展支援

現地のデパート等に設けられた常設商品展示コーナーへの出展支援を行い、群馬県産品等をPRした。

- ・「上海マート 日本商品中心」（お香、文房具）
- ・「伊勢丹 FIND JAPAN コーナー」（お香、文房具、桐生織）

【県産品販路拡大活動実績】

内 容	件 数	備 考
事業所等訪問件数	58	貿易、小売等企業関係者
〃 来所件数	11	
物産展等出展	2	
商談件数	26	県内進出企業、県内企業
照会件数	70	
取引に結びついた件数	12	



【伊勢丹FIND JAPANコーナー】

(2)－3 今後に向けた課題と方策

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、県内事業者が国際展示会への参加のため、来訪する機会が失われ、県内企業者の掘り起こしが困難になっている。一時帰国ができるようになったら、事業所訪問などを通じて、中国のマーケットの魅力や動向を伝えることで、県内事業者の掘り起こしを図る必要がある。
- ・本県食品の輸入禁止解除については、未だ見通しが立っていないが、解除後にすぐに対応をとれるよう、情報収集と事業者との関係づくりを進めていく。

(3) 県内企業のビジネス展開支援

(3)－1 現状

- ・本県製造業はほとんどが部品や素材であるため、中国進出に際してはあらかじめ主要取引先が決まっている場合が多いが、進出後新たに販路開拓をする例も多く見られる。この場合、価格と品質などの点から完全なローカル企業ではなく、日系を含む外資系企業の現地法人向けが主力となっている。

2015年に「中国製造 2025」が国務院から発表され、国内のみならず世界からも注目されている。省エネ、自動車や産業用ロボット等 10 分野の発展を促すことにより、2025 年までにこれまでの「製造大国」から、技術力や開発力を伴う「製造強国」にモデルチェンジする構想で、イノベーション能力の向上・製造業と情報技術の融合・品質とブランド力の強化——などの実現を目標に掲げ、中国の製造業は当該分野については日本も含めた世界の先進企業との連携を模索しており、本県製造業においてもこの潮流を注視し、合作や技術提携などのビジネスチャンスを探る必要がある。

- ・製造業の新規進出案件はほぼなくなっているが、貿易、レストラン、介護など非製造業の進出企業が出てきている。

- ・新型コロナウイルス感染症感染拡大の経済への影響については、中国国内においては短期的な打撃で終わったものの、感染の世界への拡大を要因とする国際市場の縮小により、世界的な事業の再編等を検討している企業が出てきている。

(3)－2 個別的な業務内容

①県内からの進出企業の直接支援

県内からの進出企業が運営する老人施設の入居者募集イベントにぐんまちゃんを派遣したり、ビジネス支援等で協力を進めることになった蘇州市相城区所有のビルに入居（日系企業は家賃無料）をあっせんするなど支援した。

②県内からの進出企業との意見交換

中国へ進出している県内企業や地方銀行と中国でのビジネス活動の概要、課題等について意見交換した。

③中国企業の紹介

中国企業との協業を希望する県内企業に対し、現地企業を紹介した。

④縦三県（新潟・群馬・埼玉）連携事業

上海において、「三県合同企業ネットワーク交流会」（オンライン）を開催し、企業間のネットワークづくりを支援した。

⑤群馬県人会での情報交換

群馬県人会（上州からっ風会）において、県内企業関係者、県出身者等と情報交換を行った。

⑥新型コロナウイルス感染症など各種相談への対応

新型コロナウイルス感染症の世界的な広がりを受け、度々発表された入境管理政策の改正などについて、関係者から情報収集を行い、県内企業・県人会に対して、適宜、情報提供を行った。

【ビジネス展開支援活動実績】

内 容	件 数	備 考
事業所等訪問件数	22	県内進出企業、県内企業、関連企業
〃 来所件数	25	
相談・情報提供件数		
県等からの案件	6	
企業からの直接案件	24	
商談件数		
県等からの案件	2	
企業からの直接案件	0	
取引に結びついた件数	0	

(3)－3 今後に向けた課題と方策

中国経済は新型コロナウイルス感染症の影響で大きな影響を受けたものの急速に回復し、感染の影響が長引く世界経済の中にあって存在感を増しており、世界最大の十数億人の市場規模とも相まって、将来にわたり、最重要視すべき市場の一つであることが確実視される。このことを踏まえつつ、引き続き、現地ネットワークを活かして、法律、会計、人材確保等、適切な情報提供及び支援をしていく。

4 本県情報の発信

- ・中国人はビジネスや情報収集のほとんど全てをスマートフォンで行っている。中国国内では公共で Wi-Fi 環境整備が進み空港、駅、ショッピングモールや飲食店の多くで接続することが可能で地域によっては路線バスやタクシー内においても Wi-Fi が接続できる。スマートフォンを利用した国民の web 活用度は日本よりもかなり高い。
- ・媒体とすると、中国独自の SNS である微博（ウェイボ）や微信（ウェイシン／ウィチ

ヤット)の利用者が多いことから、微博、微信を活用して頻繁に読者が興味を引きそうな情報を発信するとともに、フォロワー数を増やすため、プレゼントキャンペーン、イベント時の登録呼びかけや現地日系旅行社とのコラボ企画等を実施した。その結果、大幅にフォロワーを増やすことに成功するとともに、微博の影響カランキング(中国国外地方旅游局部門)で3週連続のトップとなった。

【情報発信活動実績】

内 容	件 数	備 考
事務所ウェブサイト更新数	23	
微博更新数	640	
微信更新数	39	
ウェブサイトアクセス数	187,940	年間合計
微博ファン数	57,565	前年比+ 8,164
微信ファン数	7,176	前年比+ 2,226
その他情報発信回数	0	
マスメディア等への露出回数	8	

5 その他友好交流事業等

(1) 新型コロナウイルス感染症関係の物資調達

県が調達を進めていたマスクについて、現地地方政府や企業と連携しながら調達を行った。



【マスクの検品作業】

(2) 新型コロナウイルス感染症関係の支援物資の調整

上海市、上海市対外友好協会等と群馬県との間の新型コロナウイルス感染症関係の支援物資のやり取りを調整した。

(3) 中国地方政府との交流推進

貴州省、湖北省を訪問し、各地域の実情を視察調査するとともに、各地域の幹部と今後の交流可能性について意見交換を行った。

11月5日に蘇州市相城区と交流推進に向けた戦略協議覚書を締結し、観光PRや企業支援などを協力しながら進めた。



【蘇州市相城区との交流推進に向けた戦略協議覚書締結式】

■事務所概要

名 称 群馬県上海事務所

(登記上の正式名称：日本公益財団法人 群馬県産業支援機構上海代表处)

住 所 〒200336

上海市長寧区延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 2410 室 67 m²

TEL+86-21-5290-6218 FAX+86-21-5290-6905

e-mail gunma.pref@gunmash.cn

職 員 3名(日本人2名、中国人1名)

所 長 永井 浩二

副所長 鎗木 あゆみ

秘 書 陶 宜寧

